

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	川越公園
指定管理者	(公財)埼玉県公園緑地協会
評価対象年度	平成29年度
施設所管課所	川越県土整備事務所

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の平等な都市公園の利用の確保	平等利用の確保	A	・施設の供用日、供用時間を適切な場所に分かりやすく掲示している。
	利用料金の適切・公平な徴収	A	・利用料金の徴収を適切に行い、複数の者で徴収額の確認を行っている。 ・利用料金は納期限内に徴収している。
	苦情・要望等への適切な対応	A	・利用者からの苦情・要望等に、速やかに対応している。 ・利用者ニーズの把握に努め、イベント開催時のアンケート調査など、積極的に取り組んでいる。
関係する法令等を遵守した適正な都市公園の運営	法令等の遵守	A	・禁止行為を園内に掲示するとともに、職員の巡回時に発見した際は口頭による注意を行っている。 ・利用許可等は審査基準に従い、適切に行っている。
	適切な各種手続	A	・基本協定に基づき、適切に対応している。
都市公園の設置目的を効果的に達成した効率的運営	管理目標の達成	A	・天候不順による施設利用者数等の目標は達成できなかったが、その他については、指定管理者の努力により達成されている。
	事業の実施	A	・全国キッズトライアスロン大会や自然観察会、小江戸川越ハーフマラソン大会など、大規模なイベントを地域と連携して実施し利用者の拡大に努めている。
	安全性の確保	A	・落雷の危険があるときは事前放送により避難誘導等利用者の安全確保に努めている。 ・施設、設備について必要な保守・点検を実施している。 ・園地、施設、設備について必要な修繕を、適切に実施している。 ・遊具点検マニュアル等により、日常点検を実施するとともに、専門業者による点検・修繕を行っている。
	防災等適切な管理の履行	A	・危機管理マニュアル、防犯指針を策定し、職員への周知を行っている。 ・消防訓練、防災訓練を実施している。 ・大雨洪水警報発令時には、園内施設の安全確認、巡回点検を行うとともに、入間川河川敷の氾濫に備えている。
指定管理業務を行う経営基盤	収支の適正な管理	A	・会計毎(公益、受託、自主)に収支を区分し、適切な財務処理がなされている。 ・指定管理業務以外への支出はなかった。
	事業計画との整合性	A	・適切な財務処理が図られ、保険(施設管理者賠償責任保険)加入も適切である。
その他	個人情報の適切な管理	A	・(一財)日本情報処理開発協会が認定する「プライバシーマーク」を取得するなど、利用者登録に係る情報等を適切に取り扱っている。
	県内中小企業及び環境への配慮	A	・特殊な案件以外は県内中小企業へ発注している。 ・物品の調達に当たっても、「埼玉県グリーン調達方針」等に基づき環境の配慮に努めている。
	総合評価	A	公園の特性を活かした各種事業の積極的な実施により、公園利用者の増加を図るとともに、にぎわいのある公園管理が適正になされている。

特記事項	特に評価すべき点	積極的な事業展開を図り、利用者の増加に努めている。 また、地域に密着したイベントの開催やボランティア活動の場となる環境づくりにも積極的で、地域とともに公園づくりに取り組んでいる。
	次年度に向けて改善が望まれる点	特になし